第9回　都子さんメモリアル

愛とヒューマンのコンサート

2009年9月6日（日）13：30 ～ 15：30　新川文化ホール

主催：都子さんメモリアル愛とヒューマンのコンサート実行委員会

後援：富山県、魚津市、魚津市教育委員会、森のゆめ市民大学、都子基金

プログラム

第1部

ヴァイオリン＆ピアノ		松本克巳　中島彩
	詩曲	ショーソン　作曲
ヴァイオリン＆フルート＆ピアノ		松本克巳　真鍋恵子　中島彩
	愛と哀しみのソナタ	川崎絵都夫　作曲
混声合唱		合唱団「SATOKO」 指揮　古川敏子　　ピアノ　宮本則子
	海の詩	清水凡平 作詞　川崎祥悦 作曲
	夢の風	大原友子 作詞　川崎絵都夫 作曲
	あなたの心に	坂本（大山）都子 作詞　川崎祥悦 作曲
	花季	大木実 作詞　川崎祥悦 作曲
	祈ろう心こめて	きく よしひろ 作詞　川崎祥悦 作曲

第2部

ヴァイオリン＆フルート＆ピアノ		松本克巳　真鍋恵子　中島彩
	二つの間奏曲とアリア	イベール　作曲
ピアノ		中島彩
	テンペスト第３楽章	ベートーヴェン　作曲
フルート＆ピアノ		真鍋恵子　中島彩
	ハンガリア田園幻想曲	ドップラー　作曲
ヴァイオリン＆フルート＆ピアノ		松本克巳　真鍋恵子　中島彩
	微笑む三つの薔薇によせて	川崎絵都夫　作曲
	ヴァイオリン、フルート、ピアノによるせりこみ蝶六	中原達彦　編曲

二つの追悼曲について　　　作曲家　川崎絵都夫

愛と哀しみのソナタ

親友である今野強　松本克巳両氏から遺体発掘から半年後の96年春に、秋までの期限で委嘱を受けました。衝撃、怒り、かなしみで作曲が進みませんでした。あるとき形見となった楽器のヴァイオリンとフルートに会わせてもらいそれを奏でてみました。夫妻に会えた思いがしました。

第一楽章・祈り。第二楽章・怒り、鍵盤にむかって憤怒の思いを叩きつけ、曲間に子守唄を入れました。第三楽章・鎮魂、静寂の中に眠る安らかな影です。これ以上は作れませんでした。終楽章・伝言は３年後に書きました。

微笑む三つの薔薇によせて

「悲しんでばかりいてくれるな、二つの世で共に生きているのだ」坂本さんたちはこのように思っているのでは？　だから元気が出る追悼曲をと、数年を経て同じく両氏からの委嘱です。夫妻が願い目指した社会正義の確立、弱者が堂々と暮らせる社会、戦争のない社会を、三つの薔薇と三人の姿に重ねました。

詩曲　　　　ショーソン

44歳で不慮の事故死を遂げたフランスの作曲家の作品です。全編に溢れる、こみあげるような情感をヴァイオリンとピアノが奏でます。痛切な記憶を語りかけるようでもあります。

ハンガリア田園幻想曲　　ドップラー

中学からフルートを学び市民オーケストラ奏者だった都子さんは、きっとこんな難曲にも挑戦したかったでしょう。それぞれの慰霊地に広がる田園風景に出会う度に、この調べが吹き渡る思いがします。

二つの間奏曲とアリア　　イベール

イベールはフランスの作曲家、生粋のパリジャン。スペイン風な心躍るフルートの名曲。今日はトリオが奏でます。

テンペスト第３楽章　　ベートーヴェン

「月光」「熱情」「悲愴」の三大ピアノソナタに匹敵をする傑作。ベートーヴェン中期の作品です。特に第三楽章は有名で、それだけで演奏されることも多いのです。ベートーヴェンは優しかった母を16歳で失っています。母への思慕を、この三楽章の中で繰り返して奏でられる調べに、こめられているかのように聞こえます。

文　今野　強

お知らせ

「あなたの心に」のＣＤと楽譜が発売されました。本日、ロビーで販売しています。
ＣＤは￥1,000円、楽譜は￥200です。お問い合わせは「都子基金」と「愛とヒューマンのコンサート委員会」まで。
ＣＤ：第８回コンサートの合唱曲（「あなたの心に」をはじめ川崎祥悦先生の作品５曲）を収録。
楽譜：譜面だけでなく、さまざまな資料が掲載されています。

都子基金
〒336-0025　さいたま市南区文蔵 4-23-3-408　逸見登久恵方　　電話＆FAX　048-837-2400

愛とヒューマンのコンサート委員会
〒350-0234　埼玉県坂戸市緑町 7-12　今野強方　　電話 049-281-3644　FAX 049-289-2852

《都子基金》　民事裁判の結果オウムの破産管財人から、都子さんのご両親に支払われた分配金によって、設立された団体です。宇都宮健児・川人博の両弁護士を顧問として、都子さんの友人達によって、堤さん、都子さん夫妻が願っていたことの実現のための活動を続けています。

《愛とヒューマンのコンサート委員会》　故坂本弁護士夫妻の願いを音楽で伝える活動をしています。各地での、愛と平和、障害者支援、震災被災地支援、「つながって生きよう！派遣切りを許さない」、などのコンサートの企画や開催を市民の皆さんとともに重ねています。

演奏者のプロフィール

松本克巳（まつもと　かつみ）　ヴァイオリン

日本フィルハーモニー交響楽団第一ヴァイオリン奏者。1953年、山口県宇部市生まれ。関西学院大学理学部を卒業後、高校の生物教師を経て1980年日フィルに入団。当時東大在学中の坂本堤さんや結婚前の都子さんと出会い、意気投合する。坂本弁護士事件以降、一家の救出および追悼のための演奏を続けている。2000年以降、カザルスホールや東京文化会館でリサイタルを開催。コンサートホールだけに留まらない視野の広い丹念な演奏活動は高く評価されている。

中島彩（なかしま　あや）　ピアノ

東京生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、2002年、同大学を首席で卒業。同年秋、財団法人ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生として渡独し、平成15年度文化庁新進芸術家海外派遣研修生となる。2004年6月、ミュンヘン国立音楽大学大学院を卒業し、ドイツ各地で演奏会を行う。その後スイス、フランスにて研鑽を積む。フランスでは室内楽コンサート多数。1998年イタリア、ベッリーニ国際音楽コンクールピアノ部門第２位。2007年フランス、リヨン国際室内楽音楽コンクールにてヴァイオリンとのデュオで第３位、併せてバークリ賞を受賞する。

真鍋恵子（まなべ　けいこ）　フルート

香川県丸亀市出身。1998年、東京藝術大学を卒業のち2001年、東京藝術大学大学院を卒業。コンクールに積極的に参加し、第６回びわ湖国際フルートコンクール第１位を受賞、第11回日本木管コンクール 第２位、第20回日本管打楽器コンクール 第１位を受賞。2007年より日フィルに入団し活躍するほか、洗足学園音楽大学、東京藝術大学管弦学研究部などで講師として後進の指導にあたる。

合唱団「ＳＡＴＯＫＯ」

都子さんの詩をもとに、2004年に作曲家川崎祥悦氏によって作曲された混声合唱曲「あなたの心に」を歌うため、「第４回都子さんメモリアルコンサート」以降、毎年市民有志が集まり、合唱団「ＳＡＴＯＫＯ」を結成している。今日のコンサートのため、５月から練習を重ねてきた。

坂本(旧姓 大山)都子(さとこ)さん　略歴

都子基金の資料より作製しました

１９６０年 ２月２４日	茨城県那珂郡大宮町に生まれる
１９６４年 ７月	茨城県勝田市（現ひたちなか市）へ転居
１９７２年 ４月	勝田市立第一中学校に入学 クラブ活動はブラスバンド部に入学
１９７５年 ４月	茨城県立水戸第二高等学校入学 青少年赤十字奉仕団（JRC）の活動に参加。 勝田ファミリーの設立にかかわる。 （勝田市出身の高校生達のボランティアサークル）
１９７８年 ４月	立教大学社会学部社会学科入学
１９７９年	車イスの方の介助ボランティアを始める
同年 ８月	全国車イス市民集会の事務局員として活動 ボランティアとして参加した坂本堤さんと知り合う
１９８０年 ３月	念願だったインド旅行を実現
同年 ８月	テレビ朝日福祉文化事業団主催のサマーキャンプにボランティアとして参加 (1983年まで毎年参加)
１９８２年 ３月	立教大学社会学部社会学科卒業
同年 ４月	法律事務所に事務員として勤務
１９８３年 秋	中国からの帰国者を支える会の活動に参加 ボランティアで、帰国者の子女の家庭教師を始める
１９８４年 ３月４日	坂本堤さんと結婚
同年 ４月	宇都宮法律事務所（現東京市民法律事務所）に勤務
１９８８年 ８月２５日	長男　龍彦ちゃんを出産
１９８９年 １１月４日	未明、オウム真理教幹部により殺害される

中学３年生の時、茨城県で開催された身障者スポーツ大会にブラスバンド部員として参加し、障害があっても明るくひたむきにプレーする選手たち触れ感動する。

1985年、豊田商事事件。中坊公平さんらの被害者救済活動に事務局員として加わり活躍する。

「あなたの心に」

作詞 坂本（旧姓大山）都子
作曲 川崎祥悦

赤い毛糸に
だいだいの毛糸を　結びたい
だいだいの毛糸に
レモン色の毛糸を　結びたい
レモン色の毛糸に
空色の毛糸も　結びたい
青い空と
深い緑の森を　結びたい
結びたいんだ
このまちに生きる
ひとりひとりを
※結びたいんだ
私の思いを
あなたの心に

♪ ※のフレーズは作曲上の視点から略させていただきました（川崎） ♪

僧ヶ岳の慰霊碑に刻まれている詩では、「青い空～深い緑」の部分が省略されています。「周囲の風景と余りにもぴったり一致していて、見るたびに切なくなる」との御両親の意向によります。

04・10・31 天神山交流館

合唱曲「あなたの心に」は第４回のメモリアルコンサートで初演されました。川崎祥悦先生が都子さんの詩に深い共感をもって作曲され、会場に駆けつけて指揮をとられました。

都子さんは、大学に入学した年の夏、過疎地でのワークキャンプに参加しました。その後、仲間たちとの絆を強めることを願って書かれたのが「赤い毛糸に‥」の詩です。

人それぞれの思い、人それぞれの生き方を尊重しあうことで人間の社会が成り立っていく。人と人が心を通わせ手を結んでいくことなしには社会は変わらない。そんな都子さんの生き方を象徴的にあらわす言葉として「赤い毛糸‥」の詩が慰霊碑に刻まれました。

第8回コンサートで指揮をする川崎先生

【作曲家の紹介】　川崎祥悦（かわさき・しょうえつ）

1932年、青森県生まれ。1955年、東京芸術大学作曲科卒業。作曲およびピアノの演奏活動をつづけながら、1960年からは教科書の編集にたずさわる。音楽教育を天職と思い定め、その充実と発展に力を注ぐ。合唱曲「山のいぶき」「思い出は空に」をはじめ、市歌、校歌など数多くの作品で知られる。2004年、都子さんの詩をもとに「あなたの心に」を作曲。なお、追悼曲を作曲した川崎絵都夫氏はご子息である。

オウム真理教と坂本事件

麻原彰晃（本名・松本智津夫）は1984年（昭59）、密教・ヨーガを修行し、空中浮揚など超能力を会得するとして「オウム神仙の会」を発足させました。

87年（昭62）には「オウム真理教」と改称、麻原が教祖の座に君臨。やがて「最終解脱者」と自称し、ハルマゲドン（世界最終戦争）からこの世を救うメシヤと豪語します。

89年（平1）には東京都から宗教法人に認証され、やがて山梨県上九一色村を拠点に〝独立王国〟を築きます。しかし、出家の際の高額のお布施や信者と家族の切り離しで被害者の会も出来ます。坂本堤弁護士が相談に応じ、教団と激しくわたり合うことになります。

慰霊碑のレリーフに刻まれた家族の肖像

「坂本を消せ」という麻原の命令で、同年11月に坂本さん一家が非業の死を遂げますが、神奈川県警の誤った判断によりオウム真理教は生き延び、ＶＸガスやサリンの製造に突っ走ります。

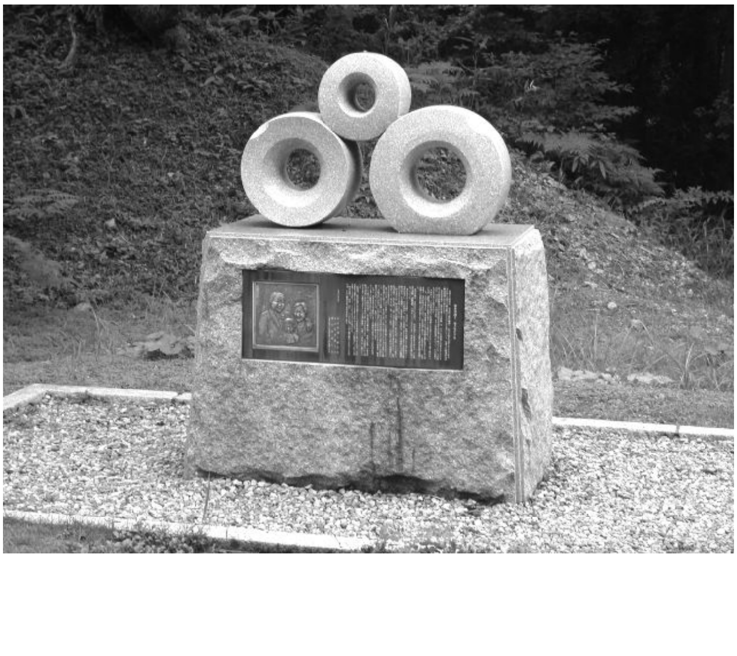
やっと94年（平6）の松本サリン事件、翌年の地下鉄サリン事件によって教団の一斉捜索が行われ、オウムの犯罪の全貌があきらかになり、95年（平7）９月、坂本さん一家の遺体が収容されました。

オウム裁判とオウムのいま

オウムは坂本事件や地下鉄サリン事件など13の事件で、麻原ら多数の幹部が起訴され、死刑の判決を受けた者も少なくありません。

麻原は2007年６月、死刑が確定しました。実行犯のひとり早川紀代秀も、今年８月に死刑が確定しました。

オウムは2000年（平12）に「アーレフ」と名を変え、02年１月には上祐史浩が代表に就任しました。しかし、脱麻原の上祐代表派と麻原の家族とつながる反上祐派、その中間派と３分状態。上祐派は07年に、「光の輪」という教団をたちあげています。



魚津市、僧ヶ岳林道わきの慰霊碑（メモリアル）です。新潟県名立（堤さん）、長野県大町市（龍彦ちゃん）にも、同じデザインの慰霊碑があります。３つの輪は３人をあらわし、ひとつの石から削りだしてあります。

多数の信者を惹きつけ、未曾有の犯罪を犯すにいたったオウムの闇の解明は、私たちの課題として重くのしかかっているといえるのではないでしょうか。

回を重ねるメモリアルコンサート

事件から６年近く経って、都子（さとこ）さんの遺体が魚津市の山中で見つかりました。その後、弁護士団体の手で慰霊碑が作られ、1999年(平11)からは生前親交のあった日本フィルハーモニー交響楽団の松本さんをはじめ篤志の音楽家の協力を得て、「都子さんメモリアルコンサート」を開催しています。

事件を風化させてはならない、ひたむきに生きた人たちの生きた証を伝えたい、そんな思いでコンサートを続けています。

コンサートを続けてくることができたのは、会場に来ていただいた方々、有志の合唱団員、寄付や協賛広告を寄せていただいた方々‥‥多くの人々のご協力あればこそです。

都子さんの詩の言葉を借りるなら、赤い毛糸やレモンいろの毛糸、空いろの毛糸、ありとあらゆる色の毛糸がからまりそうになりながら結び合い、多くの人と人の心が結び合って、初めて実現できたことだと思います。

メモリアルコンサート略史

1989.11.04	事件発生　都子（さとこ）さん29歳、堤（つつみ）さん33歳、龍彦（たつひこ）ちゃん1歳2ヶ月
1995.09.07	遺体収容
1997.09.07	慰霊碑除幕
1999.08.19	第１回メモリアルコンサート（農村環境改善センター） 「坂本弁護士一家追悼ヒューマンコンサート in UOZU 」
2002.08.24	第２回メモリアルコンサート（片貝小学校） 「都子さんメモリアル・魚津 "星ふる夜"のコンサート」
2003.08.20	第３回メモリアルコンサート（天神山交流館桜ホール） 「都子さんメモリアル・森のゆめコンサート」
2004.10.30	訪問コンサート（障害者交流センター・片貝小学校）
2004.10.31	第４回メモリアルコンサート（天神山交流館桜ホール） 「都子さんメモリアル・愛とヒューマンのコンサート」 合唱曲「あなたの心に」初演
2005.08.20	訪問コンサート（障害者交流センター・労災病院）
2005.08.21	第５回メモリアルコンサート（新川文化ホール・小ホール）
2006.06.06	訪問コンサート （片貝高齢者ふれあいの家・障害者交流センター・図書館）
2006.11.04	第６回メモリアルコンサート（新川文化ホール・小ホール）
2007.07.22	第７回メモリアルコンサート（新川文化ホール・大ホール）
2007.07.23	訪問コンサート（片貝公民館・障害者交流センター）
2008.09.07	第８回メモリアルコンサート（新川文化ホール・大ホール）
2008.09.08	訪問コンサート（片貝公民館・障害者交流センター）
2009.09.06	第９回メモリアルコンサート（新川文化ホール・大ホール）